



2025.3.31(月) 三重県「さくらプロジェクト」なるせ自然共和国植樹祭(三重県津市)



2025年3月31日(月)に行われた「なるせ自然共和国植樹祭」(三重県「さくらプロジェクト」)にお招きいただきました。

なるせ自然共和国は、三重県津市にある体験型の自然の遊び場で、生命の循環や、普段食べている食物のつくり方、さまざまな技術や日本の伝統を楽しく体験しながら学べる大きなお庭です。「循環」をテーマにしたこの施設に、移動可能な循環式トイレ「ミニソフィ」を導入いただいています。

三重県「さくらプロジェクト」は、さくらを育て、人々が集い、笑顔が咲く場所を増やすため、公益財団法人 岡田文化財団が、令和5年度からの3年間で5,000本のさくら苗木を寄贈する取組です。なるせ自然共和国も選ばれ、ヤマザクラ、オオシマザクラ合わせて25本の桜の苗木が寄贈されました。

ミニソフィをバックに植樹祭が行われ、岡田文化財団の事務局長より、なるせ自然共和国の施設長に表彰状が贈呈されました。

この桜が花を咲かせるのは、5～10年後になるそうです。

この日に桜の苗木を植えたこどもたちが桜の木と一緒に成長し、いつしか自分たちが植えた桜を見る姿を想像して、あたたかい気持ちになりました。

たのしいイベントにお招きいただき、ありがとうございました。

なるせ自然共和国
ホームページ・Instagram植樹祭の様子を
toilettripにも掲載しています！

トイレで◎地方創生

toilettrip

トイレ×観光の可能性を追求するWEBマガジン

toilettripでは、その地に暮らしているからこそ知っている、日本各地の魅力を記事にして発信しています。

旅行で訪問先を決めるとき、それにキレイなトイレがあるのかわからないのかは意外と大事なことです。

そこにキレイなトイレがあったなら...日本の観光は少しずつ変わるかも知れません。

SDGs、地方創生、バリアフリーまで考えながら観光におけるトイレの重要性について、toilettripは可能性を探っていきます。

ぜひ、快適でたのしい旅のご参考にtoilettripをご活用ください。



toilettrip

Instagram
@toilettrip_sofil

特設サイト

youtube
アルコちゃんねる

協会員様の技術、製品紹介を募集しております！
ソフィールNEWSで紹介します。ご協力お願いいたします。

PICK UP!

ソフィール協会総会・研修会を開催します

今年もソフィール協会総会・研修会を開催いたします。
皆様のご出席をお待ちしております。

日程：2025年5月29日(木) 場所：三重県津市

納入事例随時更新しています！

アルコのホームページで最新の施工事例を随時更新しています！用途別の納入事例もご紹介しています。是非ご覧ください。



ソフィール 事例

検索

ソフィール協会

〒254-0815
三重県津市藤方2254番地1(アルコ㈱内)
TEL 059-213-8811 FAX 059-213-8880
URL <http://sofil-kai.net/>
MAIL info@alcoinc.co.jp



全国238カ所に導入！環境型トイレ浄化槽

Sofil news

ソフィールニュース

vol.

42

2025
Spring

Topics

最新の納入事例

阿蘇立野ダム展望施設「タテツ」
(熊本県南阿蘇村)

第15回ソフィール協会総会・研修会を
開催します

最新 納入事例

タテット

阿蘇立野ダム展望施設

阿蘇立野ダム展望施設「タテット」は、熊本県阿蘇郡南阿蘇村に位置する交流施設です。この施設は2025年に完成し、延床面積は389.89㎡、構造は木造の平屋建てです。「タテット」は、訪れる人々に阿蘇立野ダムの壮大な景観を楽しんでもらうために設計されており、地域の交流の場としても機能が期待されています。



一次処理槽(手前)、消毒・貯留槽(奥)



分水マス(手前)、土壌浸潤槽(奥)



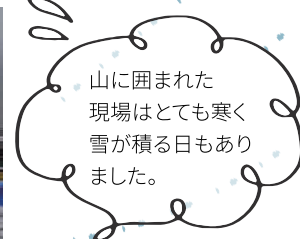
制御盤、ポンプなど設備機器

採用の経緯

ダム周辺整備の基本設計時に、ソフィールの他のダム周辺整備事業の採用事例をご紹介しました。設計条件として、高度処理が検討されていた事、ダムの周辺整備のコンセプトに一致していたこと、ランニングコストが安い事などが評価され、採用が決まりました。



施工中の土壌浸潤槽



山に囲まれた現場はとても寒く雪が積る日もありました。

工事のポイント

「タテット」が建設された1期工事はダム工事の跡地利用として行われましたが、公園全体の敷地が岩盤で掘削が困難な場所でした。よって、設計時に岩盤を掘削しなくても良い敷地条件でソフィールのレイアウトを検討しました。それにより施工コストが上昇しないよう、配慮を行いました。

DATA

場所: 熊本県阿蘇郡南阿蘇村
施工年月: 2025年2月
人 槽: 183人槽
汚水量: 10.7㎡/日
発注者: 熊本県 南阿蘇村
仕 様: 処理水循環利用

阿蘇立野ダムについて

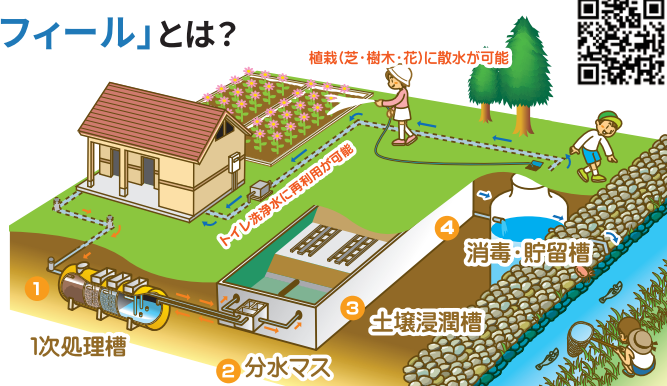
阿蘇立野ダムは、熊本県を流れる一級河川白川に建設された洪水調節専用の流水型ダムで、2024年4月より運用が開始されました。このダムは、平常時は水を貯めずダム最下部に設けられた放流口から通水することで河川の状態を保持し、洪水時には放流する水量を調節し白川沿川の洪水被害を防止、軽減する役割を果たします。



製品紹介 Products

土壌微生物膜高度処理浄化槽「ソフィール」とは？

ソフィールは環境に優しい污水处理システム「土壌微生物膜高度処理浄化槽」です。わずかな消費電力で高度な污水处理ができ、維持管理が容易でランニングコストが安く、利用者の変動が大きい施設でも安定した処理を行えます。処理水を循環利用することにより防災対応型トイレとしても利用可能で、放流先の無い場所や環境に配慮したい場所にも最適な浄化槽です。



移動可能な循環水洗型トイレ「ミニソフィ」とは？

ミニソフィは污水处理処システムと多目的トイレを一体化した移動可能な循環型トイレです。20フィートのコンテナ内に循環型污水处理システム(ソフィール)をコンパクトに収納することで「ゆったり」「広々とした」トイレ空間を創出しました。車いす利用者、高齢者、小さなお子様連れの方などに安心してお使いいただける多目的トイレです。



雨水貯水・活用システム「アメリオ」とは？

アメリオはタンク内に雨水を貯水し、微生物で水質を浄化・維持するシステムです。整雨レベルⅣ(洗面・シャワー・風呂利用できるレベル※国土交通省雨水の利用推進に関するガイドライン)を目標水質とし、キレイな雨水はトイレ洗浄水や植物の散水、洗車水、クーリングタワー補給水、災害用非常用水などさまざまな用途で有効活用できます。



高野尾花街道「朝津味」で実証実験中

アメリオの浄化技術は立命館大学久保教授が発明した特許技術で、アルコが実施許諾契約しています。